

コニカミノルタ 情報機器製品の欧州物流新拠点を開設

2008年6月16日

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社(本社:東京都千代田区、社長:木谷 彰男 以下コニカミノルタ)の欧州販売会社であるKonica Minolta Business Solutions Europe GmbH(本社:Langenhagen, Germany、社長:岡村 秀樹 以下KMBEU)は、これまでドイツとベルギーに分散していた物流拠点を集約し、ドイツ エメリッヒに物流新拠点を開設いたします。

昨年来、KMBEUでは成長を続ける欧州市場においてコニカミノルタの情報機器製品による多様なオフィスソリューションをディーラーや提携先、お客様に対してより迅速、且つ柔軟に提供するサプライチェーンをプロジェクト形式で検討して参りました。

迅速且つ正確な納期回答やお客様への直送体制の強化を中心としたサービスの向上を図るため、今回の物流新拠点開設は単なる拠点の統廃合ではなく、欧州サプライチェーン体制確立の一環として位置付けています。

物流新拠点は、KMBEUからBLG in.add.out. Logistics GmbH(本社:Bremen, Germany 以下BLG)へ業務運営を委託の上、2008年7月より順次稼働を開始します。bizhub(ビズハブ)、magicolor(マジカラー)、PagePro(ページプロ)シリーズを始め、コニカミノルタの全ての情報機器製品を保管から出荷まで一元管理いたします。

同拠点はBLGの建物を使用し、倉庫面積は6万㎡、周辺には幹線道路網へのアクセスに加え、ライン川に沿ってヨーロッパ最大の貿易港であるロッテルダムに連なる内陸港を擁する恵まれた立地にあります。このため、英独仏といった主要市場に対する翌日配送可能エリアの拡大や、貿易港から新拠点へのコンテナ移送の24時間対応が図れます。更に最新のウェアハウスマネジメントシステムの導入によって受注から出庫までのリードタイムを大幅に短縮し、直送の場合規定時間内に受領したオーダー数の80%以上を当日中に出荷することが可能となります。

また物流費用面においても、お客様への累積移送距離の短縮が図られ、輸送費用の約10%の削減を見込んでいます。

以上のように今回の物流新拠点開設は、単なる拠点統廃合にとどまらず、ディーラーや提携先、お客様へのより迅速且つ柔軟なサービスの提供を実現すると共に、物流費用の削減を図るコニカミノルタの欧州サプライチェーン体制の運用基盤となるものです。

コニカミノルタでは効率的かつ安定した情報機器製品の物流体制を整え、成長を続ける欧州市場での情報機器事業の展開をより一層強固なものにしてまいります。

◆物流新拠点の概要

名 称 : European Distribution Centre Emmerich
所 在 地 : Budberger str. 2, Emmerich am Rhein, GERMANY
竣 工 : 2008 年 5 月
稼 動 : 2008 年 7 月
業務内容 : MFP/プリンタ本体・オプション・消耗品に関する入出庫作業・保管業務(保税)・
通関、及び OEM 向ブランディング、顧客設置前セットアップ
倉庫面積 : 60,000 m²

----- お問い合わせ -----

コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ TEL : 03-6250-2100